

2019年度 グループホームちとせ 事業報告

グループホームちとせ

管理者 田路紀子

【事業目的】

- ① 介護保険法に基づき、地域密着型サービスとして認知症の方々が可能な限りご自分の自宅として24時間・365日、安心して家庭的な環境で共同生活を営んでいただけるよう支援致します
→介護保険法を遵守し人員不足の中でも入居者様が安全かつ活動的にすごしていただけるようケアを実践。年度中残念ながら2件の転倒、骨折事故が発生したがオペ後可能な限り早期に退院していただき生活リハビリを通じ自力歩行が可能なレベルまで回復したことはユニットスタッフの適切なケアが反映されたと思われる
- ② 「生活クラブ10の基本ケア」を基本としたエビデンスのあるケアを提供しながら、入居者の方々の尊厳を尊重し、入浴・排泄・食事の介護、その他の日常生活上の世話及び生活リハビリを行うことにより、入居者がその有する能力に応じ自立した生活を営むことができるような体制をつくります
→日々のケアの中に「生活クラブ10の基本ケア」を基にしたボディメカニクスを意識づけ、実践することを大切にしている。食事の姿勢、立ち上がり時に本人の筋力を使用し立ってもらうことも大切な生活リハビリのひとつと考える。また、毎月のユニット会議には全スタッフが参加しケアの変更が生じた際のエビデンスも含め共有することで統一したケアを大切にしている
- ③ 地域福祉に必要な資源として、このサービスを必要とされる市民に空床をつくることなく円滑に事業を行います
→近隣に多数のグループホームがあることもあり、入居待機者の確保が非常に困難な状況がある。今後も長期間の空所を生じさせることが無いよう努力する
- ④ 地域との交流のもとで、地域の他の社会資源との連携を図り、よりよいまちづくりの為に発信基地となります
→定期のボランティア受入、毎日の散歩時での近隣住民との交流、毎年の秋祭りなど地域の社会資源との交流を今後も継続していく

【事業活動報告】

- ① ご本人・ご家族・職員でサービス担当者会議を開催し、十分なアセスメントのもと、ご本人のニーズ、ご家族のニーズを把握し適切なケアプランを作成します。作成されたプランのもと適切な支援を行います
→ケア展開過程におけるPDCAサイクルは構築できているが、計画作成者がプラン作成にあてる時間が確保できない現状があり、プラン内容をさらに作りこんでいくことが必要
- ② 地域に根差し、共によりよい住みやすいまちづくりを行うことをめざし、家族会や運営推進会議の定期的開催、地域行事の情報収集と参加、日々の外出等を通じて積極的に情報発信を行い、地域に信頼される事業所をめざします
→家族会、運営推進会議などでは希望のあるほぼ全ての情報を開示し、透明性の高い運営に努めている。今後も積極的な情報発信に努めていく
- ③ 入居者の権利とプライバシーを尊重し、個人情報の保護に努めます
→個人情報保護について、毎月の会議などでも折に触れ指導。また、採用者研修内でも新入職員

に周知徹底を図るとともに、SNSなどの情報発信ツールについての教育も追加している。

- ④ 福祉サービス第三者評価、介護サービス情報公開制度により客観的な評価を受けると共にスタッフの研修参加を定期的に行い認知症への理解を深めサービスの質の向上に努めます
→本年度、第三者評価、介護サービス情報の公表を実施。スタッフ研修参加については人員不足から外部・内部ともにほとんど実施できなかったことが反省点。人員が補充され次第研修を計画的に開催していく

【事業実績】

○稼働率：97.91%

【会議開催報告】

- ① ユニット会議（第一火曜日：3階、第一木曜日：3階）
② 運営推進会議：年6回
③ 家族会：年3回（4月、8月、12月）
④ 管理者会議：毎月
→各種会議予定通り開催。次年度も今年度同様に開催予定

【委員会開催報告】

・委員会活動予定なし

【研修実施報告】

- ① 施設内勉強会（毎月第3水曜日 18時00分～19時30分）

日付	内容	講師
4/17	平成31年度年間計画の説明と周知	田路
5/2.6	人権擁護・虐待防止	田路
6/19	食中毒予防について	中込 NS
7/17	認知症高齢者への理解と対応	田路
8/21	記録の意味と記入のポイント	田路
9/18	大規模地震発生時の対応（座学）	—
10/1	災害伝言ダイヤル使用訓練	—
10/16	BCP訓練	—
11/13.27	感染症対策実技勉強会	中込 NS
	小規模事業所火災訓練	
1/15	「生活クラブ10の基本ケア」実践報告会	未定
2/19	外部研修伝達研修	未定
3/19	今年度の振り返り研修	田路

→施設内研修は人員不足のため7月以降実施できず。人員充足され次第再開予定

- ② 世田谷区人材福祉センター研修にスタッフ参加
→今年度は参加できなかったが、人材福祉センター開催のおしごと見学会を受け入れ
③ 東京都認知症介護実践者研修に計画的に参加

→今年度は参加できず。来年度は2名を参加推薦予定

【年間行事実施報告】

- ① 毎月の外食レク（実施日はその都度調整）
- ② 誕生日ごとの誕生会
- ③ お花見（さくら祭り4月6日）
- ④ 春の遠足（平成31年5月15日（水））
- ⑤ 第3回ケアセンター世田谷秋祭り（9月7日）
- ⑥ 年末の忘年会、Xmas会（10月中に各UT日程調整、企画書提出）
- ⑦ 家族会（4、8、12月）

→外食レクは7月以降実施できず。それ以外の行事は予定通り開催し事故なく終えることができたことは成果。

【その他の活動報告】

○昨年の反省を踏まえた稼働率確保対策

・待機者確保

現在の待機者に対して半期ごとに現状調査書を送付し、常に1名、入居可能性の高い待機者を確保する

→近隣にグループホーム、有料老人ホーム等が乱立しており常に複数名の待機者確保が困難な状況が続いている。特に下半期1月以降はなかなか入居者が決まらず空室期間が長くなってしまった。今後は紹介会社なども利用し、空室期間を極力短期間となるよう工夫をしていく。